

---

# 絶望

東雲咲夜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

絶望

### 【ZPDF】

N4102D

### 【作者名】

東雲咲夜

### 【あらすじ】

絶望といつもこの詩。短い詩。あなたなら、どちらを選びますか？

(前書き)

開いてくれた方。  
ありがとうございます。

墮ちてからが、絶望の始まりさ……

墮ちるまでが地獄じゃないんだよ……？

でもね……勘違いしないで。

いつでも墮ちておいで？

それでも、光の中で生きるのが辛いのならば……

責任も義務もすべてをかなぐり捨てろ

口口口も感情も光も自分さえも捨てて

人形のように生きればいいよ

感情など捨ててしまえ

光が眩しいのなら 口口口が痛いのなら

裏切られて欺かれて利用されて

闇に呑まれて哀しみなど消えればいい

容れ物を失い残るのは罪と罰と悲しみだけ。

真つ暗な闇の中 自分という容れ物が溶けてゆく

墮ちてもなお漆黒の闇が、絶望が君を待つている。

美しい光の中、嘘を纏つて生きるか。

暗闇に身を浸し、絶望を纏い続けるか。

さあ、君ならどちらを選ぶ？

後書きです

はい。初めて書いてみました。  
ダークというかなんというか・・・なんなんでしょう、これ。  
書いてても混乱しております。  
自分の中が混沌状態です。

これが最初で最後かもしれないな・・・詩は。  
読んでくださる方、いないと思うのですが・・・  
神様のような方、読んでくださりありがとうございました。  
さあ、存分にダメだしをどうぞっ！  
こんなもん投稿してんじゃないつでもなんでもどうぞ。  
小説の休憩に書いたのですが、センスが欠片も見当たらぬのです  
が。

致命的な欠陥だと私思つております。

小説は続けますので・・・よかつたらそりゃもうどうづ。

終わりです。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4102d/>

---

絶望

2011年1月18日03時18分発行